

大阪商工会議所主催

第12回「なにわなんでも大阪検定」職員46名が受験予定

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）の職員46名は、12月12日（日）に実施される大阪商工会議所主催の第12回「なにわなんでも大阪検定」（通称：大阪検定）を受験します。

当金庫は「信頼で地域とつながる」をスローガンに掲げ、「地域金融機関として大阪の歴史・文化を理解することで、地域とのコミュニケーションを深めたい」との思いから、本検定の受験を奨励し、職員を講師とした受験対策講座を開催しています。

平成21年の第1回試験から受験を奨励しており、役職員が積極的にチャレンジし、現在、当金庫役職員の同資格保有者は、のべ1,278名（2級25名、3級1,149名、4級104名）となっています。

今後とも本検定の受験を奨励し、役職員が大阪の歴史や文化などの学びを通して魅力をより深く知ること、地域に根ざしたサービスの提供を図り、お客さまとの親交を深めて地元大阪の発展に貢献できるよう一層努めてまいります。

記

1. 試験名

第12回「なにわなんでも大阪検定」
（通称：大阪検定）

2. 試験日

令和3年12月12日（日）

3. 受験予定

職員46名



以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

